

## 群馬県みなかみ町 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2024年

## (1) 2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※[]内はゴール・ターゲット番号	当初値	2022年	2023年	2024年	2030年（目標値）	達成度（%）
1	観光消費額 【8-3,9】	2020年 10,370 百万円	2022年 12,997 百万円			2030年 24,000 百万円	19%
2	地域経済循環率 【8-3,4】	2015年 84.0 %	2018年 96.8 %			2030年 100 %	80%
3	農業所得者の総所得金額 【8-3,4】	2020年 225,658 千万円	2022年 246,424 千万円			2030年 250,000 千万円	85%
4	木材ステーション（仮称）における出荷額 【9-4】	2020年度末 0 千万円	2022年度末 0 千万円			2030年 10,000 千万円	0%
5	ユネスコスクールに認定された町内小中高等学校の割合 【4-7】	2020年度末 0 %	2022年度末 11 %			2030年 100 %	11%
6	社会増減数 【11-a】	2020年 -115 人	2022年 -98 人			2030年 10 人	14%
7	地域づくり活動に関心を持っている町民の割合 【17-17】	2020年度末 47.7 %	2022年度末 50.8 %			2030年 80 %	10%
8	サポーターズ会員の数 【17-17】	2020年度末 1,864 人	2022年度末 10,824 人			2030年 50,000 人	19%
9	里山などの整備や野生動物・植物の保全活動をしている町民の割合 【6-6,15-1,8】	2020年度末 11.8 %	2022年度末 13.4 %			2030年 50 %	4%
10	自伐型林業グループによる森林整備面積 （森林・山村多面的機能発揮対策交付金実績による）	2020年度 26.8 ha	2022年度末 25 ha			2030年 100 ha	-2%
11	公共施設における薪ボイラー・ストーブ導入件数（ボイラー） 【7-2,12-2】	2020年度末 0 件	2022年度末 0 件（累計）			2030年 3 件（累計）	0%
	公共施設における薪ボイラー・ストーブ導入件数（ストーブ） 【7-2,12-2】	2020年度末 1 件	2022年度末 2 件（累計）			2030年 10 件（累計）	11%
12	薪ストーブ新規導入件数（薪ストーブ補助金実績による） 【7-2,12-8】	2020年度末 47 件	2022年度末 86 件（累計）			2030年 150 件（累計）	38%
13	家庭部門における二酸化炭素排出量 【13-1】	2015年度 28,111 -CO <sub>2</sub>	2020年度 21,000 -CO <sub>2</sub>			2030年 20,000 -CO <sub>2</sub>	88%

## (2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況（2022年～2024年）

No	取組名	指標名	当初値	2022年実績	2023年実績	2024年実績	2024年目標値	達成度（%）
1	①木材の伐倒から利用まで一貫した林業の六次産業化	自伐型林業を実践するグループ数（森林・山村多面的機能発揮対策交付金実績による）	2020年度末 9 グループ	2022年度末 11 グループ			2024年 12 グループ	67%
2		自伐型林業を実践する従事者数（森林・山村多面的機能発揮対策交付金実績による）	2020年度末 83 人	2022年度末 99 人			2024年 100 人	94%
3		木材ステーション（仮称）における出荷額	2020年度末 0 千円（制度なし）	2022年度末 0 千円（制度なし）			2024年 10000 千円（累計）	0%
4		自伐型林業グループによる森林整備面積（森林・山村多面的機能発揮対策交付金実績による）	2020年度末 26.8 ha	2022年度末 25 ha			2024年度 50 ha	-8%
5		公共施設における薪ボイラー導入件数	2020年度末 0 件	2022年度末 0 件（累計）			2024年 1 件（累計）	0%
6		公共施設における薪ストーブ導入件数	2020年度末 1 件	2022年度末 2 件（累計）			2024年 5 件（累計）	25%

## 群馬県みなかみ町 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2024年

No	取組名	指標名	当初値	2022年実績	2023年実績	2024年実績	2024年目標値	達成度(%)
7	①木材の伐倒から利用まで一貫した林業の六次産業化	薪ストーブ新規導入件数（薪ストーブ補助金実績による）	2020年度末 47 件	2022年度末 86 件（累計）			2024年 100 件（累計）	74%
8	②地域資源を活用した地場産業の振興と地域経済循環の仕組み構築	観光消費額	2020年 10,370 百万円	2022年 12,997 百万円			2024年 24,000 百万円	19%
9		ローカルベンチャーの創業・起業件数	2020年度末 15 件	2022年度末 29 件（累計）			2024年 20 件（累計）	280%
10		直売所の農産物販売額	2020年度 211,287 千円	2022年度 290,887 千円			2024年 250,000 千円	206%
11		サポーターズ会員による町内消費額	2020年度末 323 百万円	2022年度末 1,208 百万円（累計）			2024年 800 百万円（累計）	186%
12	③地域の将来を担う次世代の育成	ユネスコスクールに登録された町内小中高等学校の割合	2020年度末 0 %	2022年度末 11 %			2024年 100 %	11%
13		里山などの整備や野生動物・植物の保全活動をしている町民の割合	2020年度末 11.8 %	2022年度末 13.4 %			2024年 30 %	9%
14	④パートナーシップによる持続可能な社会の構築	ユネスコエコパークの理念やSDGs達成に向けて取り組む事業所・団体数	2020年度末 0 団体	2022年度末 0 団体			2024年 50 団体	0%
15		サポーターズ会員の数	2020年度末 1,864 人	2022年度末 10,824 人			2024年度 25,000 人	39%
16		町の支援（移住定住施策等）を受けて移住した人数（累計）	2020年度末 59 人	2022年度末 169 人（累計）			2024年度 130 人（累計）	155%
17		町の支援（移住定住施策等）を受けて移住した組数（累計）	2020年度末 22 組	2022年度末 76 組（累計）			2024年度 60 組（累計）	142%

## (3) SDGs未来都市計画推進のKPI達成に係る評価及び課題等

## ○特に順調に進捗したもの

- ・【(2)9,16,17】コロナ禍で地方への関心が高まるなか、町の支援（移住定住施策等の充実）により移住者が増加し、ローカルベンチャーの創業・起業件数も順調に増加した。
- ・【(2)10】コロナ禍の旅行支援等で発行された地域クーポンの効果により、直売所の農産物販売額が大幅に増加した。
- ・【(2)11】サポーターズ会員は地域通貨アプリの利用者としているが、地域通貨が全国のセブン銀行ATMでチャージ可能となり使い勝手が良くなったことや、お得なチャージキャンペーンを年数回行ったため、利用者（特に町民）が町内で日常使いする傾向が高まり、消費額が増加した。

## ○進捗が思わしくなかったもの

- ・【1(4)】木材ステーション（仮称）の設置ができていないため、まずは規模や設置場所等の検討を進め木材集出荷の仕組みを構築する必要がある。
- ・【1(10)】自伐型林業グループは増えたが、実績数値は森林・山村多面的機能発揮対策事業を実施しているグループに限った面積であるため、面積が大幅に増えることはない。また、今後、当事業交付金が国予算で確保されるとは限らないため、いずれ指標の見直しが必要。
- ・【(1)11】公共施設への薪ボイラー導入について一昨年度1件導入の可能性を調査したが、条件が合わず断念した。その際に改めて導入コスト及び維持管理など課題が明らかとなったため、国等の補助金を活用するなど手法についても検討する必要がある。
- ・【(2)14】策定したパートナー制度を活用し、2022年度末からユネスコエコパークの理念やSDGs達成に向けて取り組む事業所・団体の募集を開始しており、今後数値は増えていく予定である。また、この制度を実効性のある制度として運用を検討する必要がある。